

平成22年1月13日

上場会社名 シンワアートオークション株式会社 代表取締役社長 倉田 陽一郎 代表者

(コード番号 2437)

問合せ先責任者 経理部長 益戸 佳治 03-3520-0066) (TEL

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

(金額の単位:百万円)

平成22年5月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年6月1日~平成21年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	364	△92	△91	△113	△2,071.81
今回発表予想(B)	390	△135	△135	△155	△2,845.31
増減額(B-A)	25	△42	△43	△42	
増減率(%)	7.1		_	_	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年5月期第2四半期)	517	△96	△94	△95	△1,670.63

平成22年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年6月1日~平成22年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	872	△29	△27	△51	△931.46
今回発表予想(B)	920	△125	△125	△147	△2,688.12
増減額(B-A)	47	△96	△97	△96	
増減率(%)	5.5		_	_	
(ご参考)前期実績 (平成21年5月期)	1,077	△198	△191	△279	△4,962.09

修正の理由

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、当社では、保有 在庫商品の評価額の見直しを定期的に実施しており、当第2四半期末時点の評価額見直実施に伴う保有在庫商品の評価

減が主たる要因であります。 なお、当社の第3四半期末ならびに事業年度末においても同様の保有在庫商品の評価見直しが実施されることにより、評 価減が見込まれるため、通期業績に関しましても併せて修正いたします。 なお、売上高は概ね予想どおりであり、また、経営合理化諸施策による経費削減につきましても、当初計画のとおり順調に

推移しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な 要因によって予想値と異なる場合があります。

以上